

教務旬報

登校日数
51/194

教務通信 第6号 令和5年6月22日

総合的な探究の時間(前期3/4)について

総合的な探究の時間、前期の第3回の学習が、6月26日(月)に行われます。前期の学習も後半に入り、今までの学習をまとめる大事な時期になってきました。今年度は11月16日(木)④⑧⑨に、「総合的な探究の時間発表会」があります。

最終回の第4回に、発表会準備を行うグループが多いと思います。自分のグループの学習は理解したが、他のグループでは、どのような学習をしているの?と知っている人は多いのではないのでしょうか。学習した内容を振り返り伝えることで自分自身の理解を深め、分かったことをそれぞれの部全体で共有することで知識を広げることができれば、より良い学習になると思います。担当の先生から各グループの連絡があります。時間・場所・準備する物など、指示を守って実りのある学習にしましょう。

	テーマ	活動内容	活動場所
I部	ライフスキル 自立するには ～学校で楽しく過ごすために～	ホワイトボード・ミーティング® ①発表準備②リハーサル③ミニ発表④振り返り	視聴覚
	数学史	①各自の設定した課題について調べ学習(情報収集)②各自の設定した課題の研究および深化。③まとめ。(情報収集・整理分析)	情報室1 (図書室)
	進路実現「情報収集と対策と実践」	・就職希望＝求人票の見方 ・進学希望＝志望校を調べる	64 65
II部	ライフスキル 自立するには ～学校で楽しく過ごすために～	ホワイトボード・ミーティング® ①発表準備②リハーサル③ミニ発表④振り返り	視聴覚
	課題探究学習～発想と協同を育む探究活動～	「論理的思考を身につける」・集めた情報を整理し問いに対する答えを考察する・協同的な創作活動の実践・プレゼンを想定し、収集した情報から結論の根拠を示す	66 63 64 65
	100年を創造するチカラとわたしのキャリア	① アポイントメント先の事業所・機関に伺い、インタビューを実施 ② 授業時間内に戻ることが可能な場合は、戻ってきて「まとめ」に入る	73
III部	ライフスキル 自立するには ～学校で楽しく過ごすために～	ホワイトボード・ミーティング® ①発表準備②リハーサル③ミニ発表④振り返り	視聴覚
	地域活性化(国際 山形 霞城セントラル 他)	【整理】1・2時間目収集した情報を課題解決に役立つ形にしておく。【分析】3・4時間目・整理した情報をもとに比較・分類して、気づきや発見、自分の意見や考えをまとめる。	AL 情報室2
	「山形の宝物とともに(地域課題研究)」「自分が生まれ育った」もしくは「今現在済んでいる」山形県の良さについて、自分なりの課題を設定し探究活動を行う	【整理】1・2時間目収集した情報を課題解決に役立つ形にしておく。【分析】3・4時間目・整理した情報をもとに比較・分類して、気づきや発見、自分の意見や考えをまとめる。	情報室1
	進路実現に向けて、社会状況の分析および自己分析を進め、自身の資質向上を考える	①進路実現に向けて、どのような方法や手順が必要なのか、具体的に考える(課題設定)②設定した課題について、自分の現状はどうか、比較検討する(整理分析)③分析した結果、自分にベストな方法は何か具体化する(現状分析と自己理解)④発表用の原稿や資料をまとめて整理する(整理、表現)	情報室2

※原文まま

第3回「整理・分析」…多くの人は自分で集めた情報の整理・分析になるでしょう。

<視点>

- ・まとめ・表現を意識しながら。
- ・複数の方法を比較することで、最適な方法を考えましょう。

裏面につづく

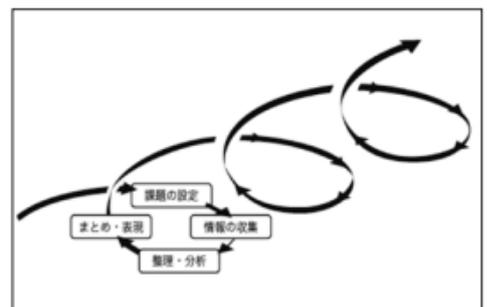


図1 探究の過程の連続(文部科学省 2009)

1年次 村仆ボードミーティング® 振り返りより

周りが心から楽しむにはまず自分が何をすべきか考えた。みんなの思っている意見を尊重することはとても生きていくうえで重要だと思った。授業が終わった後はアサーティブについて理解できたところが多く、とても楽しい授業でした。今日もファシリテーターで、どこにも属さない役を務めて、互いの意見を知ることができた。エンパワメントな関係を構築することが大切だと思った。自分と、みんなで考えたやつを合わせるの楽しかった。5か条が進化した。前回より上手に進行したと思いました。今後もアサーティブな考えかたをしようと思った。アサーティブの考え方はとてもいいなと思った。自分はまだまだけど、少しずつできたらいいなと思いました。



通知票が送られます



勉強中です



今年度、最初の定期試験、前期中間考査の通知票がもうすぐ郵送されます。中間考査の内容を覚えているでしょうか。点数はどうだったでしょうか。学問は積み重ねていくものです。今まで学習してきたことが定着しているか、もう一度確認しましょう。

さて、前期中間までの長欠者等を含んだ出席率は、**91.3%** (R4:93.3%、R3:94.2%、R2:90.6%、R1:88.4%、H30:90.0%) でした。昨年度と比較すると若干低下しております。今後、挽回できるように皆さんが自覚をし、頑張りましょう。

令和5年度山形県高等学校定通制課程 教科書等購入費補助金交付について

山形県では、働きながら定時制・通信制の課程で学ぶ生徒の経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等に寄与することを目的として、令和5年度の履修に必要な教科書を購入した場合において、「山形県補助金等の適正化に関する規則（昭和35年8月県規則第59号）」により「予算の範囲内で」補助金を交付するとしています。（申請すると必ず補助金の交付を受けることができるということではありません）

条件等

- ◎ 対象は、教科書購入経費（副読本を除く）です。
- ◎ 就労実績（見込みではなく実績です）に関する条件は以下のとおりです。
「令和4年度において、150日以上かつ500時間以上就労した」
- ◎ 修得単位数については以下の条件です。

「入学2年目の生徒にあっては14単位以上、3年目以後の生徒にあっては28単位以上」

※ 疾病等やむを得ない事由により就労できない生徒であると本校校長が認める生徒であって、申請時点において、上記修得単位数の条件を満たす生徒についても申請が可能です。

教科書購入費の補助は、あくまでも「希望者が申請して」交付されるものであり、該当者全員へ自動的に交付されるものではありません。また、申請に当たっては様々な書類を添付する必要があります。

今後、ホームルーム毎に「予備調査」を行います。

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト（スマホで閲覧可能）も対応しています。アクセスは以下のアドレスへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。